



スコップを使って穴を掘る参加者

## 自然豊かな里山願う

きんたろう  
倶楽部

### ツツジなど植樹

富山

里山再生に取り組むNPO法人きんたろう倶楽部は20日、富山市ファミリーパーク（同市古沢）に隣接する「わくわくの森」で植樹活動を行った。

約70人の参加者がツツジやモミジなど計95本を植えた。

豊かな自然を再生しようと2015年から毎年実施。参加者はスコップで穴を掘って丁寧に植樹した。

今年は発芽したばかりの植物を採取し、各家庭で育ててもらおう取り組みを初めて行った。2、3年ほど育てた後、再び「わくわくの森」に戻す予定で、参加者はコナラやドングリなどを持ち帰っていた。

北日本新聞 令和1年10月22日(火)